

令和元年度 法人本部事業報告

1. 総 括

法人の経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、会計監査人配置による財務規律の強化に取り組みました。また、地域における公益的な取組について求められるようになり、多様な関係機関や組織、個人との連携・協働を行いながら安定した事業の継続に取り組んできました。

4月から、北秋田市からの委託業務として、中部地域包括支援センターを配置し、地域の方々の様々な相談や悩み事に寄り添い、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けられるようサポートしました。

障害者施設においては、利用者の安心安全な生活を確保するため、停電時において照明や暖房、各種施設内設備を稼働させる緊急災害用の非常用自家発電設備を設置しました。

2. 重点事項

- (1) 北秋田市からの委託業務として、中部地域包括支援センターの配置と、指定居宅介護支援事業所の配置により、地域の方々の様々な相談や悩み事に寄り添い、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けられるようサポートしました。
- (2) 利用者の安心安全な生活を確保するため、停電時において照明や暖房、各種施設内設備を稼働させる緊急災害用の非常用自家発電設備を設置しました。
- (3) 地域における公益的な取り組みとして、永楽苑デイサービスセンターにご利用登録されている方に、福祉有償運送事業と夕食宅配サービス事業を行いました。
- (4) 地域貢献活動として、地域の子ども達が楽しく食事をしながら交流する事を目的として、「夏休みお楽しみ子ども食堂」と「冬休みお楽しみ子ども食堂」を実施し、多くの参加者に楽しいひと時を提供することができました。
- (5) 地域との交流として、各施設の備品や、関係福祉団体等へのマイクロバスの貸出しを行いました。
- (6) 職員が仕事を通じて人間的に成長できるよう、より良い職場の環境づくり、さらなるスキルアップのため専門資格取得への助成を行いました。
- (7) 利用者の方への安全で安定した食事の提供が継続していけるように、令和2年度よりセントラルキッチン建設施工の準備を整えました。
- (8) 低額でのマッサージ事業を行い、障害者への雇用場として提供しました。
- (9) 広報・ホームページ等で積極的な情報開示、情報提供に努めました。

3. 主たる施設整備・設備整備

- | | |
|------------------------|-------------|
| (1) セントラルキッチン建設土地（裏入口） | 2,100,000 円 |
| (2) セントラルキッチン建設土地造成工事 | 8,800,000 円 |